

2024年2月28日

一般財団法人日本トレイルランニング協会

2025 World Mountain and Trail Running Championships 日本代表選手選考要項
(2025 マウンテン&トレイルランニング世界選手権)

1.編成方針

本大会において、メダル獲得ならびに入賞を目指す競技者で選手団を編成する。

2.開催地

スペイン・アラゴン州 (カンフランク)

3.開催日

2025年9月25日～28日

4.開催種目 (コース詳細は未発表)

- 1) クラシックアップ&ダウンヒルレース
- 2) クラシックアップヒルレース
- 3) ショートトレイル
- 4) ロングトレイル

5.選考対象期間 (予定)

2024年5月～2025年3月

6.主なスケジュール (予定)

2025年5月 日本代表選手最終発表

参加意思確認をした上で最終決定をおこなう。

※以降、トレラン JAPAN による追加の可能性あり。

7.選考競技会

- 1) クラシックアップ&ダウンヒルレース

富士吉田杓子山パノラマトレイルラン(2024/11 山梨)

- 2) クラシックアップヒルレース (旧カテゴリー名：バーチカル)

富士吉田杓子山パノラマトレイルラン(2024/11 山梨)

3) ショートトレイル

FAIRY TRAIL びわ湖高島トレイルランニング in くつき(2024/6 滋賀)

霧島えびの高原エクストリームトレイル(2024/7 宮崎)

ハセツネ 30K (2025/3 東京)

4) ロングトレイル

比叡山国際トレイルラン(2024/5 滋賀)

日本山岳耐久レース (2024/10 東京)

IZU TRAIL Journey (2024/12 静岡)

なお国内における選考は、WA が定める競技規則に則り公正かつ安全な条件の下で競え合えるものであるとトレラン JAPAN が認めた上記国内選考競技会で行なうものとする。ただし競技の性質上やむを得ないと認められた場合は、当該競技会の規則を適用することがある。

※ 1) は、シニアクラスの男女を対象とし、ジュニアクラスでの選考は実施しない

※ 1) ~4) は、男子及び女子をそれぞれ対象とする

8.選考基準

下記の各競技における各条件中の成績のみ考慮する。種目ごとの選考基準を下記の通り定める。

下記基準①②の対象競技者の中から編成方針に基づき選考をする。

① 国内選考競技会からの選出

1)クラシックアップ&ダウンヒルレース

3)ショートトレイル

4)ロングトレイル

国内選考競技会において、各競技会における日本人3位以内の男女競技者。

2)クラシックアップヒルレース

国内選考競技会において、日本人2位以内の男女競技者。

② 国内選考競技会以外からの選出

ITRA や WMRA が主催・公認・関連する世界選手権やワールドカップなどの国際大会、ITRA や UTMB のランキング、ゴールドトレイルワールドシリーズなどの国外の主要な大会シリーズで活躍した選手の中から、代表チームの強化・充実を図る目的で本大会での活躍が期待されると評価された競技者。

※ITRA : International Trail Running Association (国際トレイルランニング連盟)

※WMRA : World Mountain Running Association (世界マウンテンランニング連盟)

9.選考方法

故障等により、選考競技会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、選考基準①及び②における対象競技者から、参加種目に最も近いカテゴリーもしくは総合指数において ITRA の定める PI、選考競技会の順位、気温、天候等を総合的に勘案し、本大会で活躍が期待される競技者を選考する。

なお、代表選手は選考委員会が選考原案を作成し、トレラン JAPAN 理事会が承認することにより決定する。

10.補足

- 1) 本選考要項は、本大会の参加資格などが WA から正式に発表された後に、選考委員会で作成した選考要項案に派遣人数を加えるなどした上で、トレラン JAPAN により最終決定される。
- 2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は WA が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- 3) 本大会に於いて競技者は原則 1 種目のみに出場することができる。ただし 2 種目において入賞の可能性を示す水準にあると判断された場合はこの限りではない。
- 4) 代表選考の対象となる選手は、選考競技会に参加するまでにトレラン JAPAN の 2024 年度登録競技者であること。また本大会の参加にあたっては、2025 年度のトレラン JAPAN の両方の登録競技者であること。
- 5) 代表選手はトレラン JAPAN が定める義務を遵守するものとする。
- 6) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - ・アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - ・故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - ・トレラン JAPAN が定める義務を遵守しない場合
- 7) 代表選手は、選考後の大会出場状況を報告すると共に、トレラン JAPAN がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- 8) トレラン JAPAN が指定する公式行事の参加義務を負うものとする。
- 9) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。
- 10) 選考要項の正式発表後、参加を希望する対象競技会への参加登録（エントリー）が既に締め切られていた場合、競技者は別に定める方法によりトレラン JAPAN に対して「競技会参加申請書」を提出することが出来る。これを審査の上、参加が相応しいと認められた場合、トレラン JAPAN は参加推薦を主催者に対しておこなう。但しこれは競技会への参加を認めるものではなく、参加の可否については、主催者の判断に基づいて主催者の責任で決定する。
- 11) 代表選手の派遣費用（渡航費、滞在費）は自己負担とする。ただし、トレラン JAPAN は代表選手の負担を軽減するために、応援グッズの販売、賛助会員や寄付の募集を行うなど

最大限の努力を行う。

12) 代表選手は選手権で最高のパフォーマンスを発揮できるよう、2025年9月5日以降にレース出場する場合は、事前に当協会に申請し許可を得ることが必要になる。

以上

改定・改訂履歴)

2024年2月28日 発表

2025年1月30日 一部改定

7.選考競技会に関して：クラシックアップ&ダウンヒルレース追加大会についての記述を削除。

10.補足に関して：11)と12)の2項目を追加。

※文末資料)ITRA LEVEL CHART

ITRA LEVEL CHART		
Performance Index		Category
Men	Women	
> 900	> 775	Elite 1
> 875	> 750	Elite 2
> 850	> 725	Elite 3
> 825	> 700	Elite 4
> 800	> 675	Expert 1
> 775	> 650	Expert 2
> 750	> 625	Expert 3
> 725	> 600	Expert 4
> 700	> 575	Advanced 1
> 650	> 550	Advanced 2
> 600	> 525	Advanced 3
> 550	> 500	Advanced 4
> 500	> 475	Intermediate 1
> 450	> 450	Intermediate 2
> 400	> 400	Intermediate 3
> 350	> 350	Intermediate 4
< 300	< 300	Novice